

【2016年1月21日】ロードバイクフレーム

KINAN Cycling Teamとカーボンバイクフレーム・CARBONEX HRの使用契約を締結 今シーズンも共に支えあう“二輪三脚”で更なる躍進を目指します



ヨネックス株式会社(代表取締役社長:林田 草樹)は、自転車ロードレースチーム KINAN Cycling Team と 2016 シーズンについて弊社カーボンバイクフレーム「CARBONEX HR」の使用契約を締結いたしました。弊社と同チームは昨シーズンから引き続きの契約となります。

同チームは、国内外でレース活動を行う、和歌山県熊野地域などを活動拠点とする UCI (国際自転車競技連合) コンチネンタルチームです。参戦初年度となった 2015 シーズンは、弊社 CARBONEX の高性能を味方に、国内 J プロツアー第 13 戦「湾岸クリテリウム」で優勝するなど活躍の場を広げつつある注目のチームです。2 年目を迎える今シーズンは目標であるツール・ド・熊野優勝に向かって更なる躍進を目指します。

弊社は今シーズンも国産オールカーボン製ロードバイクフレームで“二輪三脚”として同チームの活動をサポートしてまいります。

KINAN Cycling Team 加藤康則ゼネラルマネージャー

「目標としているツールド熊野での総合優勝を必ず達成し、KINAN Cycling Team とヨネックスロードバイクのさらなる進化を証明できるよう全力で取り組んでまいります。」

石田哲也監督

「チーム発足2年目のシーズンがいよいよ始まります。2年目は成績にこだわり、強い KINAN Cycling Team を目指します。ファンの皆様に応援していただけるようなチーム作りをさらに心がけていきます」

野中竜馬選手

「昨シーズンは良い活動ができたと思います。今シーズンは更に成長してチームに貢献できる選手として頑張りたいです。」



【KINAN Cycling Team が使用するカーボンバイクフレーム CARBONEX HR】

カーボンバイクフレーム・CARBONEX HR について

ラケット、ゴルフクラブ、スノーボードで長年培ったカーボン加工技術を応用し、軽量性と剛性の最適バランスを追求したヨネックスの最新ロードバイクシリーズです。最新の加工技術やナノ素材により、軽量でありながら高剛性、快適性を併せ持つ国産オールカーボン製ロードバイクフレームです。